

*T-Box*

2W/4W 連絡装置

仕様書

松田通商株式会社

2010/6

## 仕様

### 1. 概要

本機は、2W/4W 専用線を使用し、音声呼出し/ハンドセット・ヘッドセット通話で同時通話を行う連絡装置です。

### 2. 用途

- 1) 放送局間、局内の連絡
- 2) 中継車現場内での連絡
- 3) 局外からの連絡
- 4) 工事現場などでの連絡用

### 3. 仕様

- 1) 形名 T-Box
- 2) 形状 ジュラルミン・フレーム・ケース入携帯形(肩掛ベルト付)
- 3) 電源 DC12V(単三号乾電池 8 本)
- 4) 消費電流 待時:10mA 以内  
被呼出時:150mA 以内  
通話時:100mA 以内
- 5) 送受話方式 送話:ハンドセットによる音声呼出  
受信:スピーカによる高声呼出及びランプ点灯
- 6) 通話方式 ハンドセット又はヘッドセットによる同時通話
- 7) 回線容量 1 回線(2 線式又は 4 線式)
- 8) インピーダンス 600  $\pm$  20% (平衡)
- 9) 受話レベル - 30 ~ 0dBm (VR 可変)
- 10) 送話レベル 0dBm 以内
- 11) 周囲温度範囲 - 10 ~ + 50 の間にて異常なく動作

### 4. スピーカー出力

- 1) 定格出力 0.15W
- 2) ひずみ率 5%以下(定格出力 1KHz時)
- 3) SN 比 60dB 以下
- 4) 電力利得 53dB  $\pm$  3dB
- 5) インピーダンス 入力:600  
出力:8
- 6) 周波数特性 300 ~ 3400HZ の間、偏差 3dB 以内
- 7) 音量調整 VR1(前面)及び VR2(内部半固定)にて適正レベルに調整

### 5. その他の仕様

- 1) ヘッドセットコネクタ XLR4-32、クリアーカム仕様(ダイナミックタイプ)
- 2) ラインコネクタ T(送信)--XLR3-32、 R(受信)---XLR3-31

## 取扱説明

### 1. 電池

ハンドセット下部の電池蓋止めネジを反時計方向に回し、電池蓋を取り外し、電池の極性を注意して単三乾電池 8 本をセットしてください。

### 2. 接続方法

- 1) 回線が 2 線式のときは 2W 端子に接続し、4 線式のときは受線を R に送線を T に接続してください。
- 2) コネクタを使用するときは、2 線式は R のコネクタに 4 線式は受線を R に送線を T のコネクタに接続します。

### 3. 回線設定及び電源

接続した回線に合わせて 2 線式のときは「POWER」スイッチを 2W に、4 線式のときは 4W にセットしてください。同時に電源が入ります。

### 4. 呼出、通話

- 1) 相手局を呼び出すときはハンドセットを取りハンドセットの通話ボタンを押しながら、音声で呼び出してください。
- 2) 呼び出されたときはスピーカが鳴り、音声に応じて「CALL」ランプが点灯します。ハンドセットをとり通話ボタンを押しながら応答してください。通話中は通話ボタンを押し続けてください。
- 3) ヘッドセットを使用するときは「HEADSET」ジャックにクリアカムヘッドセットのプラグを差し込んで通話します。ヘッドセット使用時は、スピーカの音声は出力されません。

### 5. 音量調整

- 1) スピーカ、レシーバ共に「MAIN」Vol で適度な音量に調整してください。「SPEAKER」Vol は、スピーカのみ音量を調整できます。
- 2) AGC を停止するときは、内部の「AGC」スイッチを「OFF」に切り替えてください。